

「レトルトカレー食べようの会」アンケート結果レポート

職場で行われた成果を可視化：人気カレー、選定理由、職場へのポジティブな影響

1. 人気カレー・ランキング（おすすめ上位）



第1位（タイ）：松坂牛カレー & 前田牧場のカレー

アンケート回答者の半数以上がこの2つをベスト3に選び、圧倒的な支持を得ました。特に「牛肉の旨味」と「王道的なまろやかさ」が評価のポイントです。



第2位：餃子の具でカレー

素外性のあるメニューながら、多くの黒を獲得。権威の参加者がそのユニークな味わいとバランスの良さを評価しました。



第3位（タイ）：足柄牛、那須高原 黒毛和牛、大涌谷黒カレー、上州牛の牛すじ

ご当地のブランド牛を使用したカレーや、コクの深い「黒カレー」が同車でランクインしました。

2. 選ばれた理由と味の傾向



「肉」の圧倒的な存在感

「やっぱり牛肉が美味しい」という声が多く、特にブランド牛の肉の良さが満足度に感離しています。



バランスとコクの追求

単に辛いだけでなく、旨味・コク・塩気のバランスが良いものや、黒カレーのような濃いコクが好まれる傾向にあります。

王道 vs 個性派

「前田牧場」のような落ち着いた王道の味と、「横須系」や「餃子の鳥」のような、他人に教えたいインパクトのある味で評価が分かれました。



ご当地シリーズの継続

缶詰フェス（伝話タワー）、ご当地○○リレーなど、地場の味を楽しむ企画への期待が気いす。



職場環境の充実

職属室に留まりたい飲み物設しや、もらって嬉しい差し入れランキングなど、日常を楽しくするアイデアが出されました。



デジタル・アクティビティ

食以外では「eスポーツ」をやりたいという現代的な提案もありました。

3. 参加者の声（イベントの価値）

「同僚性が深まる素敵な時間」

～業める過程から当日まで、職員の協力プレーが素晴らしく、絆が深まったという意見が目立ちました。

働き方改革の新しい形

時間短縮だけでなく「目に見えない楽しさの追求」こそが重要であると、多くの参加者が実感しました。

遊びや旅行のきっかけに

「旅行先でカレーを握す」という新しい楽しみが生まれ、私生活にもポジティブな影響を与えました。

4. 次にやってみたい企画案